

●●●●● 御中

確 第●●●●●号
平成●年●月●日

業務の目的と範囲等の確定に係る確認書

〒200-0032 千葉市中央区登戸1-15-32
キャピタル登戸4F

国土鑑定
代表 小林 功武
TEL 043-242-2850 印



本確認書は、国土交通省が定めた「不動産鑑定士が不動産に関する価格等調査を行う場合の業務の目的と範囲等の確定及び成果報告書の記載事項に関するガイドライン」に基づき、業務の目的と範囲等に関して以下のとおり確定し、契約の締結までに交付するものです。

なお、契約の締結後に当該文書に記載された事項に変更があった場合には、成果報告書の交付までに、変更を明記した文書を再交付します。

記

1 価格等調査の種類： 鑑定評価基準に則った鑑定評価

2 依頼者等
① 依頼者： ●●●●●
② 依頼者代理人： — (※)依頼者の代理人からの依頼の場合
③ 依頼目的： 訴訟の参考資料として

3 公表又は依頼者以外の者への開示・提出の有無等
(予定や未定の場合を含む。この場合、可能性があれば属性等を記載)
① 鑑定評価額等の公表の有無： ☐ 無 ☒ 有 (公表方法) 鑑定評価書の提出
② 鑑定評価額等の開示の有無： ☐ 無 ☒ 有 (開 示 先) 裁判所
③ 鑑定評価書の提出の有無： ☐ 無 ☒ 有 (提 出 先) 〃
(注) 業務終了後に、上記の内容を変更して公表・開示・提出する場合や提出先・開示先が広がる場合には、作成担当不動産鑑定士の承諾が必要となるため、あらかじめご連絡の程お願い申し上げます。

4 鑑定評価の基本的事項
① 対象不動産：

	権利	所在及び地番	地目及び構造	数 量
土地	所有権	千葉県●●市●●●丁目●番●	宅地	登記簿 ●●● m ²

② 類型等： 更地

③ 鑑定評価の条件
対象確定条件： 現状を所与とした鑑定評価
想定上の条件： 特になし

④ 価格時点： 平成 ●年 ●月 ●日

⑤ 価格等の種類： 正常価格

5 鑑定評価の手順

① 調査スケジュール (予定)
☐ 別途提出する処理計画を参照
☒ 右記 実地調査： 平成●年●月●日 中間納品： 平成●年●月●日 納品： 平成●年●月●日

② 実地調査の有無及びその方法
a 実地調査の有無： ☒ 有 ☐ 無

b 内覧の有無： ☐ 有 ☒ 無 (立会人)

c その他特記事項：

③ 資料の収集及び整理の方法
独自調査によって資料の収集及び整理を行う。

④ 適用する鑑定評価の手法
適用可能な鑑定評価の手法は全て適用する。

6 利害関係

① 不動産鑑定士又は不動産鑑定業者の対象不動産に関する利害関係等： 無
② 依頼者と不動産鑑定士又は不動産鑑定業者との間の利害関係： 無
③ 開示・提出先と不動産鑑定士又は不動産鑑定業者との間の利害関係： 無

上記の内容を確定し、次のとおり確認しました。なお、上記記載内容に疑義が有る場合には、弊所まで可及的速やかに申し出を行ってください。

確認した日：	平成●年●月●日
確認を行った相手方：	●●●●●
確定担当不動産鑑定士：	国土鑑定 小林 功武

価格等調査業務依頼書兼承諾書

国土鑑定
代表 小林 功 武

価格等調査業務標準委託約款に基づき、下記のとおり価格等調査業務を依頼します。

平成●年●月●日
(委託者)

印

記

1 業務の種類	☒ 鑑定評価基準に則った鑑定評価 ☐ 鑑定評価基準に則らない価格等調査 ()
2 対象不動産 の概要	☒ 所在・地番 千葉県●●市●●●丁目●番● 土地目 宅地 地数量 ●●● m ² ☐ 家屋番号 建物 構造・用途 数量
3 業務の目的と 範囲等の確定	受託者は、業務の目的と範囲等の確定に係る確認書を、本依頼の承諾に際して委託者に別途提出すること。
4 業務納期	☒ 平成●年●月●日 ☐ その他 ()
5 委託報酬	☒ 弊所見積もりに基づき●●●, ●●●円(税込み) ☐ その他 ()
6 支払方法	☒ 銀行振込による 支払条件 (一括振込) 支払時期 (月末) ☐ その他 ()
7 発行部数	☒ 正本 1部 ☐ 副本 2部 ☐ その他 ()
8 特記事項	

上記のとおり、承諾致します。

平成●年●月●日
(受託者)

〒260-0032 千葉市中央区登戸1-15-32
キャピタル登戸4F

国土鑑定

代表 小林 功 武

TEL 043-242-2850 印

